

# 新型コロナウイルスの影響下における 競技会、試合運営の基本方針

2020年11月

公益財団法人 東京都サッカー協会

東京都少年サッカー連盟

# 構成

## 1. はじめに

## 2. 競技会、試合開催可否判断基準(遅くとも1ヶ月前～当日に判断)

### \* 選手の安全が最優先

- 1-1 政府、行政、上部団体の方針、通達、要請による場合
  - 1-2 協賛者、連盟、ブロック、チームおよび選手による場合
- } 連帯関連

## 3. コロナ感染チーム、選手の取り扱いについて

- \* チーム、選手の参加意思が優先、尊重
- \* 不当な扱い、差別の禁止＝不可抗力の適用

### 3-1 競技会、試合への参加について

## 4. コロナ感染拡大、拡散防止対策について

### \* 三密回避、手洗い、マスク着用などの基本対策の徹底

### 4-1 競技会、試合における段階対応(事前、競技会当日、事後)

## 5. コロナ感染後の復帰に向けて

### \* 医療機関、保健所の見解、指示に従うことが基本

### 5-1 コロナ感染後の参加可能な健康状態について

### 5-2 サッカー活動再開に向けて

## 6. 熱中症対策とコロナ対策

## 7. その他

# 1. はじめに

2020年初めに感染拡大した新型コロナの影響により、東京都少年サッカー連盟（以下：少年連盟）の事業ならびに所属するサッカーチームや選手のみなさんが活動制限を余儀なくされております。少年連盟では、**長期のコロナ禍が予測される中でも、子供たちの健全な育成に取り組まなければならない**と考えております。そのために、今後を見据えた**持続的な対応策**ならびに、各方面の活動制限を受けながらも**競技会や試合の開催可否や延期、中止などの判断となる基準**を設けました。運用に当たりましては、少年連盟に関わる全てのサッカー関係者の皆様に、**ご理解とご協力**をお願い申し上げます。

## \* 略名一覧

- ・日本政府：政府
- ・東京都：東京都
- ・区市町村：自治体
- ・管轄保健所：保健所
- ・日本サッカー協会：日本協会（JFA）
- ・関東サッカー協会：関東協会（KFA）
- ・東京都サッカー協会：東京協会（TFA）
- ・東京都少年サッカー連盟：少年連盟

## \* 資料：末尾に添付

- ・準拠資料①：JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン 第7版（JFA/HP）
- ・準拠資料②：新型コロナウイルスの影響によるJFA国内競技会開催可否の判断基準について（JFA/HP）
- ・参照資料①：トレーニング再開に向けたガイドライン（少年連盟HP/お知らせ）
- ・参照資料②：熱中症対策ガイドライン（少年連盟HP/緊急事態の備え）

## \* 提出様式集：末尾に添付

- ・コロナ感染対応者
- ・会場来場者一覧名簿
- ・健康チェックシート
- ・コロナ関係報告書

## 2. 競技会、試合開催可否判断基準

○ 開催、参加

× 開催不可、不参加



△ 少年連盟判断

### 2-1 政府、行政、上部団体の方針、通達、要請による起因

\* 準拠資料 ①, ②

		全国大会	関東大会	東京大会	ブロック大会	チーム活動	会議、講習、研修会
政府	緊急事態宣言発令	×	×	×	×	×	Web ○
東京都	緊急事態宣言発令	×	×	×	×	×	Web ○
	都外、県またぎ禁止	×	×	△	△	△	Web ○
	各種制限、自粛要請	×	×	△	△	△	Web ○
自治体 (学校)	施設利用禁止	×	×	×	×	×	Web ○
	他区域移動、またぎ禁止	×	×	×	△	△	Web ○
	施設利用制限、条件付き	×	×	△	△	△	Web ○
JFA	活動停止、禁止	×	×	×	×	×	Web ○
KFA	制限、自粛要請	×	×	△	△	△	Web ○
TFA	各FA、連盟判断要請	△	△	△	△	△	Web ○
上記以外	感染、拡散防止処置 新しい生活様式	○	○	○	○	○	Web○

← 5人以上クラスターで中止 →

## 2. 競技会、試合開催可否判断基準

○ 開催、参加

× 開催不可、不参加



### 2-2 協賛者、連盟、ブロック、チームおよび選手による起因

△ 少年連盟判断

\* 準拠資料 ①, ②

		全国大会	関東大会	東京大会	ブロック大会	チーム活動	会議、講習、研修会
協賛者	企業意向、イメージダウン回避	* △	* △	* △	* △	○	Web ○
少年連盟	役員、スタッフクラスター5人以上	×	×	×	○	○	Web ○
	審判員クラスター10人以上	—	△	△	○	○	Web ○
ブロック	役員、スタッフクラスター5人以上	—	△複数B×	△複数B×	×	○	Web ○
	審判員クラスター5人以上	—	—	△複数B×	×	○	Web ○
チーム	役員、スタッフクラスター3人以上	×	×	×	×	×	Web ○
	選手クラスター5人以上	△	△	△	△	△	Web ○
	保護者感染	○	○	○	○	○	Web ○
	学校クラスター規模？	△	△	△	△	△	Web ○
	各チーム事情	各チームで判断					
上記以外	感染、拡散防止処置新しい生活様式	○	○	○	○	○	Web ○

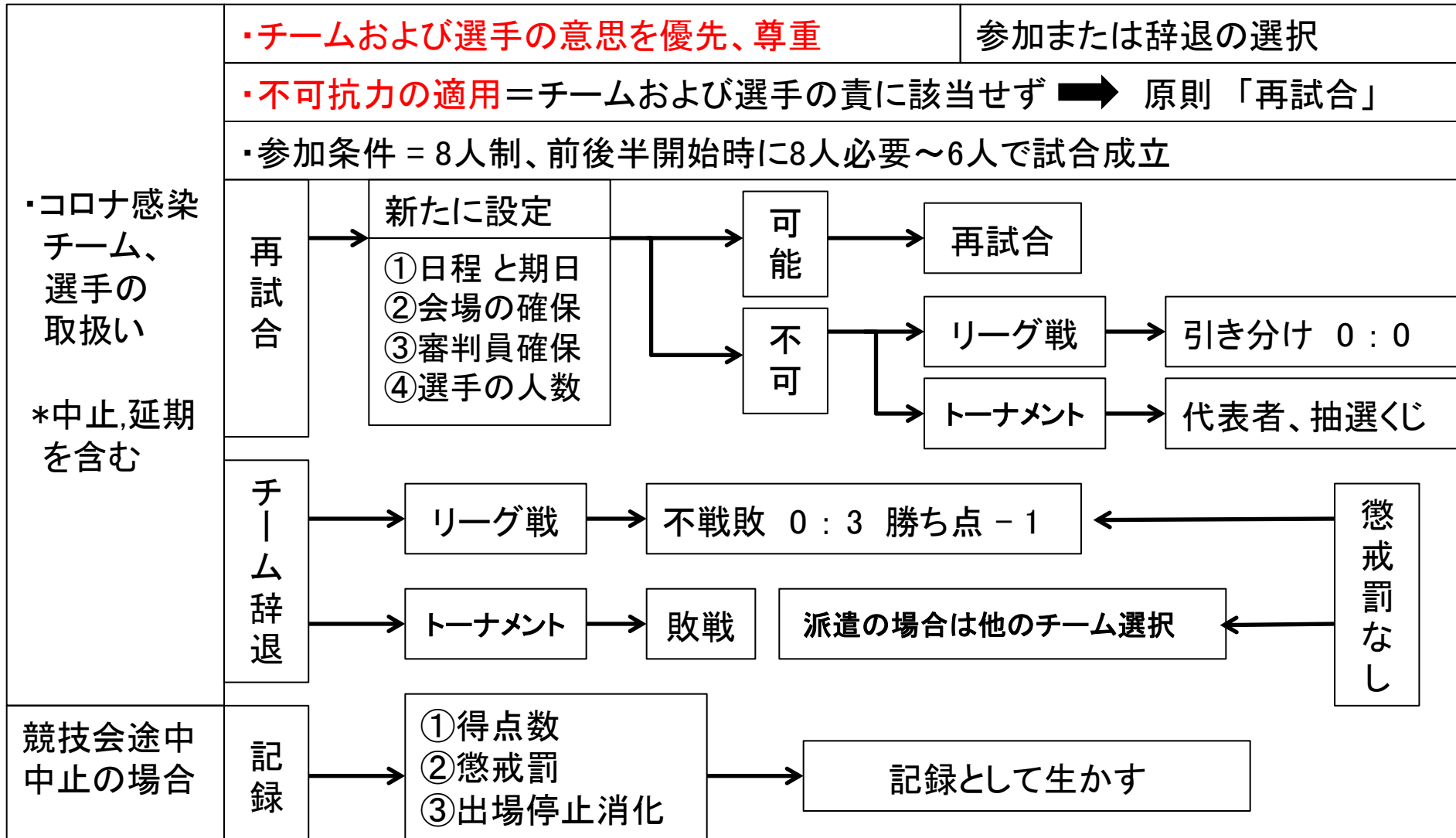
← 5人以上クラスターで中止 →

### 3. コロナ感染チーム、選手の取扱いについて

**\* チーム、選手の参加意思が優先、尊重 \* 不当な扱い、差別の禁止 = 不可抗力の適用**

#### 3-1 競技会、試合への参加について

**\* 準拠資料 ①, ②**



## 4. コロナ感染拡大、拡散防止対策について

### \* 三密回避、手洗い、マスク着用等の基本対策の徹底

#### 4-1 競技会、試合における段階対応

\* 準拠資料 ①, ②

##### (1) 事前の対応

###### ① 感染対応者の選任設置

- ・ 少年連盟(総括対応者)～連盟役員、ブロック内対応者と連携し、連絡、相談、指示事項など少年連盟全体を総括し事前、当日、事後の連絡が取れる環境を構築する。
- ・ ブロック対応者(正、副)～ブロック内役員、スタッフと連携して、チーム対応者との連絡、相談、指示を行う。
- ・ チーム内対応者(チーム役員と保護者) ～チームのスタッフ、保護者選手と連携し、チーム内における感染拡大防止策を行なう。また、連盟やブロック対応者と密な対応を積極的に行う。

###### ② 競技会開催前の準備

- ・ 競技会開催会場の利用規則、環境、規模、導線などを調査、把握して会場に即した対策の構築を行い準備する。また、予期しない事態への対応も考慮しておく。 対応策マニュアルの準備と共有が不可欠。

###### ③ 事前伝達

- ・ 競技会開催会場への参加者(協賛社、来賓、役員、スタッフ、チーム、選手、保護者およびボランティア、メディアなど関係者に事前伝達をして理解と協力を得る。

#### ④ 事前伝達内容

- ・ 競技会形式～無観客開催または有観客開催(入場制限など)
- ・ 競技場使用規則、施設利用法、駐車場、トイレの使用ルール、禁煙、ゴミの持ち帰りなど (違反は大会中止もありうること)
- ・ コロナ感染対策への理解と協力を得る～参加事前申請、会場来場者一覧名簿(様式)、健康チェックシート(様式)(14日前から実施)、三密回避、マスク、手洗い、応援マナーおよび感染後の速やかな報告(様式)

#### (2) 競技会当日の対応

- ① 連盟役員、運営スタッフの時差交代制、審判担当時間の参加を考慮
- ② 連盟役員、運営スタッフの入場前に健康チェックシート確認(検温、体調)
- ③ 感染対策マニュアルの再確認
  - ・ 競技会場管理者、連盟役員、運営スタッフ合同朝礼
- ④ 会場設営
  - ・ 来賓室、役員室、コート本部、受付、選手控室、観戦席、審判控室、メディア関連を三密回避を考慮した設営
- ⑤ 有観客観戦の場合
  - ・ 入場前確認～会場来場者一覧名簿、健康チェックシート、選手保護者は入場制限あり(乳幼児、未就学児入場禁止)
  - ・ 入場前の手首消毒
  - ・ 選手と保護者、保護者同士、大会役員間の移動導線を一方通行での三密回避対策、観戦者の入替えと応援マナー(大声、不要会話禁止)



## ⑥ 組み合わせ抽選会、開会式、閉会式、表彰式

- ・ **監督者会議は実施しない**。組み合わせ抽選会は、Web会議でブロック委員長が行う。
- ・ **開会式は行わない**。閉会式、成績発表は三密を避け時間短縮。
- ・ 優秀選手20人の表彰は一堂に会せずその都度行う。

## ⑦ 競技実施について

- ・ **来賓、大会役員、チーム役員、選手、審判、運営スタッフおよび保護者**は、飲み物、持ち物、筆記用具、ビブス、フラッグ、笛、カード、タオル、マスク等を共有しないまた、私物は使用後に消毒を心掛ける。
- ・ チーム役員間、選手間、審判間との握手、ハグおよび負傷した選手に素手で触れない。
- ・ 試合前のセレモニー、試合後の接触挨拶は行わない。2m以上の間隔で挨拶するのみとするまた、自チーム内での円陣は控える。
- ・ 審判員のコイントスは三密回避状態で、素早く行う。
- ・ 審判員は選手への注意、カード提示は2m以上の距離で行う。
- ・ 審判員、選手はフィールド上に つばやタンを吐かないこと。
- ・ チームベンチでは、役員、控え選手は1m以上の間隔を保つことまた、ベンチの役員、選手は全員がマスクを着用すること。一人のチーム役員のみが指示を与えることを徹底すること・複数でつばを飛ばさない。指示はマスク着用で行うこと。

## ⑧ メディアについて

- ・ **メディアは申請人数および取材や撮影は大会本部の指示に従うこと**。

## ⑨ チーム、選手の移動について

- ・ 三密回避、感染リスクを抑えた手段の移動を計画する。
- ・ 競技会会場までの距離、所要時間、時間帯、交通網、道路状況、駐車場台数などを考慮して総合的な移動手段の選択をする。
- ・ 長距離(2時間以上) 近距離(2時間以下)
  - \*航空機、新幹線利用(安全対策、換気設備OK)
  - \*公共交通機関(電車、乗り合いバス、船)の利用は極力避ける。
  - \*チーム、チャーターバス＝運転手体調管理義務、バス内消毒、全員マスク、乗車前消毒、乗車率50%以下、20分毎の換気(窓開け)
  - \*乗用車:乗車間隔 2m(最低 1m)確保、乗車前消毒、20分毎の換気(窓開け)
  - \*自転車:走行時の前後の間隔 2m以上確保。自前の自転車。全員マスク着用。
  - \*徒歩:歩行時の前後の間隔 1m以上確保。大声会話は控える。全員マスク着用。手つなぎ、腕組、肩組み禁止。

## (3) 事後の対応

- ① 観客席、施設利用室、設備用具の消毒には協力すること。
- ② 「健康チェックシートの保存」について・競技会参加者全員対象
  - ・ 成人～自己保存      ・ 選手～チームまたは保護者
  - ・ いずれも競技会終了後1か月間を目安
- ③ 競技会参加者がコロナ感染と判明した場合について
  - ・ 競技会参加者(来賓、連盟役員、運営スタッフ、チーム役員、選手、保護者、審判員、メディア関係者など)は、所在地の保健所あるいは医療機関の見解、指示に従うこと。また、速やかに、当事者またはブロック委員長、感染対策者は少年連盟感染対応者に報告すること(様式・コロナ関係報告書)。
  - ・ なお、感染者が未成年の場合は、報告に当たり保護者の承諾を得ること。

## 5. コロナ感染後の復帰に向けて

### 5-1 コロナ感染後の参加可能な健康状態について

**\* 医療機関、保健所の見解、指示に従うことが基本**

**\* 準拠資料 ①, ②**

#### 1. 参加可能条件

\* 下記の条件を満たす状況であれば連盟役員、運営スタッフ(ブロック役員含む)及びチーム役員、選手はサッカー活動や競技会への参加が認められる。

(1) 競技会または、試合の2週間前から当日までの健康状態において、発症及び症状消失が認められた場合、下記の**①と②の両方の条件**を満たしている。

① 発症後に少なくとも**8日**が経過している。

② 解熱剤成分を含む薬剤を服用しない状態で、解熱後及び咳、咽頭痛、息切れ、全身倦怠感、下痢等の消失後に少なくとも**3日間**が経過している。

#### 期間計算のイメージ図

発症日から8日間経過し、かつ、症状消失後3日間経過した場合、参加可能

0日	1日	...	8日	...	X日	X+1日	X+2日	X+3日
発症		...		...	症状消失			参加可能



〔ケース〕

**A**

0日	1日	...	8日	...	10日	11日	12日	13日
-13日	-12日	...	-5日	...	-3日	-2日	-1日	0日
発症		...		...	症状 消失			参加 可能



**B**

0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
-8日	-7日	-6日	-5日	-4日	-3日	-2日	-1日	0日
発症					症状 消失			参加 可能



**C**

0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
-8日	-7日	-6日	-5日	-4日	-3日	-2日	-1日	0日
発症		症状 消失						参加 可能



- (2) (1) 以外でも、PCR検査または同等の検査により陰性であった場合。
- (3) 上記(1)に該当しない場合は、ブロックやチーム感染対策者は感染当事者を自粛させ、連盟感染対応者(総括)に連絡すること。なお、チーム役員、選手をのぞく連盟役員、運営スタッフ(ブロック役員含む)は連盟感染対応者(総括)に直接に連絡をすること。

## 5-2 サッカー活動再開に向けて

\* 準拠資料 ①, ②

- \* 決して無理をせず、焦らずに再開に向けた準備をすること。
- \* 段階的なトレーニング(安全確保の観点)を行い、持久力、筋力の復帰を目指す

・参照資料①：トレーニング再開に向けたガイドライン（少年連盟HP/お知らせ）

## 6. 熱中症対策とコロナ対策

### \* 熱中症対策とコロナウイルス感染予防対策との併用

- いずれも、基本的な対策をしっかりと行うこと。
- 十分な体力の維持。
- こまめな水分補給。
- 冷房設備と換気のバランス、マスクの上手な使い方。

・参照資料②：熱中症対策ガイドライン（少年連盟HP/緊急事態の備え）

## 7. その他

### \* 本手引きに記載なき事項、不明な点や詳細が必要な場合には、少年連盟に問い合わせ、ならびに、準拠資料や参照資料でのご確認をお願いします。

- ・準拠資料①：JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン 第7版(JFA/HP)
- ・準拠資料②：新型コロナウイルスの影響によるJFA国内競技会開催可否の判断基準について（JFA/HP）
- ・参照資料①：トレーニング再開に向けたガイドライン（少年連盟HP/お知らせ）
- ・参照資料②：熱中症対策ガイドライン（少年連盟HP/緊急事態の備え）

# JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン

## (47 都道府県サッカー協会/9 地域サッカー協会向け)

第7版 (2020年10月12日作成)

Confidential

# 新型コロナウイルスの影響による JFA 国内競技会開催可否の判断基準について

20 July 2020

Japan Football Association

**JFA**





# 新型コロナウイルス感染症対策 トレーニング再開に向けたガイドライン

2020年5月31日更新  
東京都少年サッカー連盟

# 2020年度

I ・ 「熱中症対策ガイドライン」概要

II ・ 熱中症対策への取り組み

III ・ コロナウイルス感染予防との併用

東京都少年サッカー連盟



会場来場者一覧名簿

提出様式  
「会場来場者一覧表」

日付	
会場	
チーム名	

	来場者氏名	住所	確認 <input type="checkbox"/>
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

- ※ チェックシート2を基に確認チェックをお願いします。
- ※ 既読ない場合は、確認欄に「○」を記入してください。
- ※ 確認シートの見当がない場合、又は、確認がされていない場合の観戦入場はできません。
- ※ 届出はこの書類1枚のみですが、かならず確認をお願いします。
- ※ 入場料確認をいたしますので、入場者が全員そろった後席での入場になります。

ご協力をお願いいたします。

健康チェックシート

本健康チェックシートは、東京都少年サッカー連盟が主催する各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために、申請、選手、各スタッフ、役員、の健康状態を確認することを目的としています。  
 本健康チェックシートに入力いただいた個人情報について、東京都少年サッカー連盟は、適正なる管理のもとに保管し、大会運営関係者の健康状態の把握、運営可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要に応じて保健所等に提供することがあります。  
 保護者+成人+本人 +未成年者+保護者 +感染者、疑わしい者+東京都少年サッカー連盟・副委員長 古賀研二

提出様式  
「健康チェックシート」

<基本情報>

所属	連盟役員	ブロック役員	スタッフ	選手=チーム名	+必須		
フリガナ				生年月日	年	月	日
氏名	+必須			電話番号			
				Eメール			
住所	〒						

<大会当日までの体温> +必須

日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃

<大会前と同日における健康状態> ※該当するものに「✓」を記入してください。 +必須

チェック項目	チェック欄
① 平熱を超える発熱がない	
② 咳（せき）、のどの痛みなどの 風邪症状がない	
③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	
④ 嗅覚や味覚の異常がない	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等がない	
⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない	
⑨ チェック項目で該当することが（症状があるなど）あった場合はいつからいつまでの期間にどのような症状（複数）であるかまた、その他、気になることを記述。	

（選手、スタッフが未成年の場合）保護者 確認章

保護者 氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

締切日 西暦 年 月 日

# コロナ関係報告書

東京都少年サッカー連盟

凡例： 記入欄 選択欄

\*対象者が未成年者の場合は保護者等の承諾を得ること

保護者等確認日： 2020 年 月 日

その他の場合

まずは一報！

一報日 年 月 日



報告年月日：	年	月	日	曜日		
報告者：	チーム名	報告者名	性別	年齢		
*対象者：	感染	同居家族	その他			
発覚日：	年	月	日	曜日		
判定・症状：	・陽性判定	検査方法				
		症状				
		理由・症状				
保健所の指示内容 対策	・指示 ・対策	その他				
		*後日指示の場合の予定日	年	月	日	曜日
		現対応：	本人	同居家族	その他	
本人とサッカー 関係者の関わり	発覚日の前後14日以内に接触がない		発覚日の前後に接触がある			
	接触があった場合					
	何時から	年	月	日	時頃から	
	何時まで	年	月	日	時頃まで	
	何処で					
	理由は					
	同行者、人数	他のチームを含む	自チーム人数		人	
他チーム数・人数				人		
		合計		人		
同行者、症状 などの状況	自チーム					
	他チーム					
チーム検温記録	自チーム		～			
	他チーム		～			
連盟判断・指示	月					
	日					
指示者						

## 提出様式 「コロナ関係報告書」

**Thank you**